

東葛の森特別支援学校の 開校記念式典を開催

東葛の森特別支援学校は、柏特別支援学校の高等部を分離・移転し、県立では37校目の特別支援学校として令和4年4月に開校しました。

5月20日に開校記念式典が開催され、滝川副知事・富塚教育長出席のもと、来賓の皆さまに開校をお祝いしました。

また、作詞・作曲者のひなたなほこ氏と一緒に生徒全員で、手話をつかって校歌を披露しました。



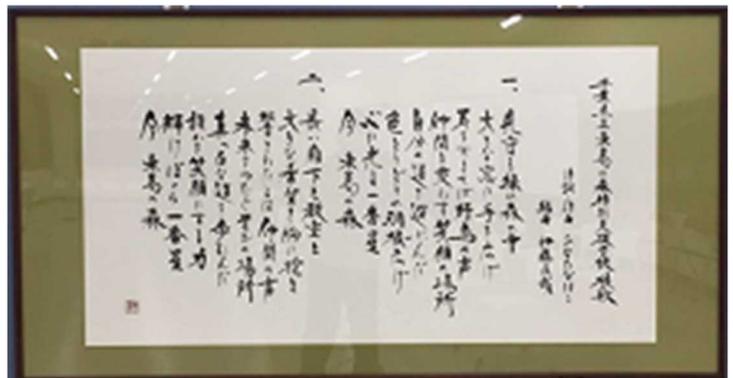
滝川伸輔副知事



富塚昌子教育長



鈴木英樹校長



校歌作詞・作曲者 ひなた なほこ 氏



校章の由来

「とうかつ」を図案化しています。

木々はのびのび育つ子供を表し「保護者」「教職員」「地域」を暖かくつつみ、協力して支える様子を3本の曲線で表しました。

星は夢や希望の実現に向け、大きく成長していけるようにと言う願いを込めました。

※「と」左上の木の部分「う」中央の木と星「か」中央の木と曲線2本「つ」一番外側の曲線

校章原画作成者
なほこ 氏

お問い合わせ先 千葉県立東葛の森特別支援学校
教育振興部特別支援教育課

電話：0 4-7141-2355
電話：043-2 2 3-4079

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
東葛の森特別支援学校の開校記念式典を開催	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
オンラインによる対面朗読	3
令和4年度「千葉県子ども読書の集い」開催	4
令和4年度グローバル体験事業	5
2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介	6
令和4年度「児童生徒・教職員科学作品展」の募集について	7
イベント情報	別冊

ウクライナからの避難者による講演会
高大連携教育 ～「現実に学ぶ平和学習」～
(5月24日)

県立安房高等学校では、高大連携協定を結ぶ敬愛大学の協力のもと、ウクライナから避難し、現在敬愛大学の職員として働くパンコーヴァ・オルガさんを講師に迎え、「現実に学ぶ平和学習」をテーマに講演会を開催しました。「思い出したくないけど知ってほしい」と語るオルガさんや、家族が辿った現実や思いに寄り添い、平和の尊さやそれを守り続けるためにどうあるべきかを主体的に考える機会となりました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/220524.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)



オンラインによる対面朗読



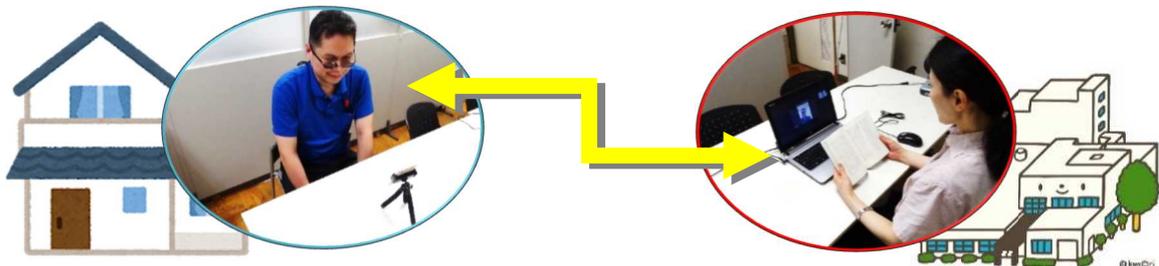
～読書バリアフリーの新事業～

千葉県立西部図書館では、コロナ禍でも対面朗読を利用したいという声を受けて、令和2年度・3年度の試行を経て、本年度よりオンラインによる対面朗読を正式にスタートすることになりました。

〈オンラインによる対面朗読とは〉

- ・大人から子どもまで、活字を読んだり、ページをめくったりすることが難しい方が利用できます。
(視覚障害の方、肢体不自由の方、ディスレクシアなど読字障害の方、年齢は問いません)
- ・Web 会議システム Zoom を使い、自宅にいたまま利用できます。
- ・図書館の音訳者が、あなたの読みたい図書や雑誌を読み上げます。
- ・わからない言葉が出てきたときにその場で音訳者に質問ができます。
- ・図書や雑誌に掲載されている写真・絵・表の内容も音訳者が説明します。
- ・希望があれば、手紙やはがきの読み上げもできます。

詳しい利用方法やご質問など、お気軽にお問い合わせください。



(写真はイメージです)

〈対象・申し込み方法〉

【対象】

千葉県立図書館の利用登録者で、視覚その他の障害で活字による読書が困難な方

※千葉県立図書館に登録できるのは、県内に居住・通勤・通学していて、障害者手帳をお持ちの方です。障害者手帳の交付を受けていない方はご相談ください。

※ご自宅で Web 会議システム Zoom が利用できるパソコンやスマートフォンの環境が必要です。

【申し込み方法】

利用希望日の3日前までにご予約をお願いいたします。

ご予約は電話やファクシミリ、郵送で受け付けています。

※ご予約の際には、お名前、連絡先、利用希望日、読みたい本や雑誌の情報をお伝えください。

※図書館で用意できない本や雑誌の場合は、事前にご用意いただく必要があります。

【申し込み先・お問い合わせ先】

千葉県立西部図書館 読書推進課

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀 657-7 電話 047-385-4133 / Fax 047-384-1371

令和4年度「千葉県子ども読書の集い」開催

～子どもと本をつなぐ 子どもの本でつながる～

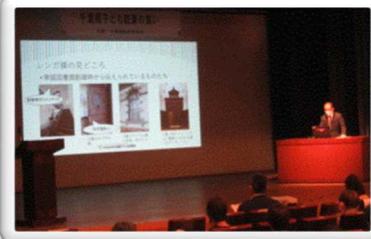


県内各地、県外から97人が集う！

5月14日（土）に千葉県文化会館で「千葉県子ども読書の集い」を開催しました。第1部では、国立国会図書館国際子ども図書館の取組発表、第2部は、「子どもの心が動く絵本の読み聞かせ」をテーマに絵本読み聞かせ講師の上甲知子氏による講演が行われました。また、会場ロビーでは、県立中央図書館の推薦図書などを展示。絵本のおもしろさに改めて気づけた時間になりました。

第1部 取組発表

国際子ども図書館のサービス紹介



国際子ども図書館の歴史や建物、サービスについての紹介。芥川龍之介、宮沢賢治、江戸川乱歩も訪れていたのだとか…



訪問してみたいと思いました。歴史をたどれる展示に心ひかれました。展示やおはなし会のプログラム、検索サイトも是非見てみます。メールマガジンも早速申し込みました。



大人が足を運んでも充分楽しめることを知りました。レンガ館を実際に見てみたいと思いました。

第2部 講演

絵本読み聞かせ講師 上甲知子氏



講師自身の気づき、自身の子どもの通しての体験談に納得がいき、面白く感じた。



「おおきなかぶ」で絵を読む体験ができて良かった。かぶの大きさを再発見。待つ人たちが疲れている様子に気づいた。お話が楽しかったし、本当に絵本を子どもと一緒に読むことって幸せなことだと改めて気付かせてもらいました。もう一度、息子たちが赤ちゃんのころに戻って、やり直し出来たらいいのになと思いました。

お薦めの図書 展示コーナー



障害者関連サービス資料



子どもに読んでほしい本 100選

科学読み物コーナー



お問い合わせ先：教育振興部生涯学習課
電話：043-223-4072

令和4年度グローバル体験事業

県教育委員会では、「世界を舞台に活躍する人材の育成」を推進するため、国際交流事業を実施しています。その一つとして、県立高校生50名程度を対象として、国内の外国人留学生とグローバル体験活動を行います。高校生が外国人留学生と2泊3日間の交流を行い、語学力の向上や異文化への理解を一層深められることを期待しています。

なお、新型コロナウイルス感染症による社会的状況等によっては、宿泊を伴わず、対面又はオンラインによる実施を予定しています。

※多数の参加申込みをいただき、ありがとうございました。実施結果は、本ニュース9月号以降で報告します。

【内容】

★2泊3日の場合（場所：千葉県立手賀の丘青少年自然の家）

日程	主なプログラム（予定）
【1日目】8月24日（水） 午後13時受付・開校式	オリエンテーション、自己紹介、 グループディスカッション、スピーチトレーニング、 全体によるプレゼンテーション、レクリエーション、 野外炊飯 等
【2日目】8月25日（木）	
【3日目】8月26日（金） 12時閉講式・解散	

★宿泊を伴わない場合（場所：千葉県教育会館又は自宅等からオンライン）

日程	主なプログラム
【1日目～3日目】 8月24日（水）～26日（金） 各日午後から夕方までの活動	グループディスカッション、スピーチトレーニング、 全体によるプレゼンテーション 等

※必要な感染症対策を徹底して活動します。



千葉県立手賀の丘青少年自然の家

〒270-1456

千葉県柏市泉1240-1（柏駅からバスで約30分）

お問い合わせ先：企画管理部教育政策課
電話：043-223-4177

★★★2022 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介★★★

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進

2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」に向けて、「チームちば」の活動が本格的にスタートしました。天皇杯入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。

カヌースプリント



レース中の

高岡 明音選手（県立小見川高等学校）

寺岡 夏鈴選手（県立小見川高等学校）

会場：香取市黒部川カヌー場



チーバくん

令和4年5月29日（日）に「令和4年度千葉県民体育大会第二部カヌースプリント競技」が香取市黒部川カヌー場で開催されました。少年種別の女子K-2（カヤックペア）では、「第77回国民体育大会関東ブロック大会」で活躍が期待される、高岡選手・寺岡選手が出場しました。カヤックペアは、ブレード（水掻き）が両端についたパドルでバランスよく漕ぎ、さらに2人がどれだけタイミングを合わせられるかが重要な競技です。今大会でも、2人が一糸乱れぬパドルリングで、スピード感のあるレースを見せてくれました。

7月24日（日）に行われる関東ブロック大会を勝ち上がり、「いちご一会とちぎ国体」での入賞を目指します。2人の息の合ったパドルリングとスピードに注目！



サッカー



（試合前集合写真）

関東トレセンリーグ女子U-16
【第1節】対 山梨県（0-3）

会場：矢板運動公園
サッカー場

いちご一会とちぎ国体から、新競技としてサッカー少年女子（U-16）がスタートします。令和4年8月20日（土）、21日（日）に関東ブロック大会が東京都で開催され、本国体への代表枠3つが決定します。

今年度の選抜チームは、WEリーグクラブのジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18、暁星国際高校、流通経済大柏高校の選手を中心に、なでしこリーグのオルカ鴨川U-18、県内各U-15のクラブチームからポイントになる選手が加わり構成されています。

関東ブロック大会に向けて、4月から月4回のトレーニングで、チームコンセプトの浸透と4月、6月、7月に関東トレセンリーグ女子U-16（1都7県を4チームの2グループに分ける）が実施され、この順位によって、関東ブロック大会の組み合わせが決定します。

このトレセンリーグで、結果を残して、関東ブロック大会を勝ち上がり、本国体へ初出場し、入賞を目指します。

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課

電話 043-223-4104

令和4年度「児童生徒・教職員 科学作品展」の募集について

千葉県総合教育センターでは、毎年「千葉県児童生徒・教職員科学作品展」を実施しています。先生方にとっては、児童生徒が夏休みに自由研究の一環として製作・作成してくる科学工夫作品、科学論文を出品することとして認知されているかと思います。実は、題名にもあるように『教職員』の自作教具の募集も行っているのですが、ご存じでしょうか？

例年、7～10点ほどの応募があるのですが、令和3年度は2点の応募にとどまりました。児童生徒への『深い学び』の一助となる教具の発想など、情報共有できる機会にもなりますので、先生方がすでに授業で活用されている自作教具や、これから新しく製作する教具などがありましたら、ぜひご応募ください！！

☆これまでの受賞作品☆

※直近の『千葉県知事賞』を掲載しています。
※所属校、役職は受賞当時のものです。

<令和元年度自作教具『千葉県知事賞』受賞作品>



浦安市立見明川小学校 理科教育推進員 ^{かとう}加藤 ^{みおこ}美音子

この水溶液は何だろう？

<仕組みと働き>

カードの表面に水溶液名、裏面に水溶液の特徴が書いてあります。カードの表紙上部にさまざまな特徴が書いてあり、各カードはその特徴にあてはまる時とあてはまらない時で紙の切り口が異なります。この違いから竹ひごに引っ掛かる、引っ掛からないでカードが分けられ、すべての特徴があてはまるカードが手元に残るようになっています。
(※1)

<平成30年度自作教具『千葉県知事賞』受賞作品>



柏市立田中小学校 理科教育支援員 ^{うえすぎ}上杉 ^{こうえい}光栄

磁石と電流がわかる“ビットタッパー”

<仕組みと働き>

電流センサーとホール効果センサーおよび英国BBCが開発した教育用コンピュータのMicro:bit（マイクロビット）で構成しています。二つのセンサーのアナログ出力や個々のモードの表示を切替える機能などをプログラムにより可能にしています。また、測定データをPCに転送できる機能を実装済みであります。(※2)

お問い合わせ先
千葉県総合教育センター
カリキュラム開発部 科学技術教育担当
電話 043-276-1184 FAX 043-276-4095



詳しくは、募集要項や各学校に配付している
優秀作品選集をご覧ください。

(※1)『令和元年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展 優秀作品選集』より

(※2)『平成30年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展 優秀作品選集』より

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆ヤングパワームーブメント

高校生および大学生を対象に、SDGsについて身近にできることから行動し、その経過を報告しあう講座です。講師からのアドバイスをもらいながら発表までを行います。原則全7回すべてにご参加いただくことを想定したプログラムになっています。

日 程：

第1回	8月7日（日）	第5回	12月18日（日）
第2回	8月27日（土）	発表会	1月22日（日）
第3回	10月16日（日）	第6回	2月19日（日）
第4回	11月20日（日）		

場 所：さわやかちば県民プラザ（千葉県柏市柏の葉 4-3-1）【第1回・第3回・発表会】
Zoomによるオンライン開催

参加費：参加費・資料代無料

対 象：千葉県内に在住、または県外在住だが千葉県内に通学している大学生・高校生

定 員：50人（申込多数の場合は抽選）

申込方法：さわやかちば県民プラザホームページからWeb申込フォームにて必要事項を入力

申込開始 受付中

申込締切 7月11日（月）

申込先・問い合わせ：さわやかちば県民プラザ 事業振興課

TEL：04-7140-8611

HP：URL：<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp>

◆体験活動・ボランティア活動スタートダッシュ講座

体験活動やボランティア活動に関わっている活動者及びこれから始めてみようという興味関心を持っている県民の方々を対象とし、講義や事例発表を通して、参加者の体験活動やボランティア活動に対する意識の向上を図ります。

今回は、SDGs達成につながる体験活動やボランティア活動をテーマにしています。

日時：7月16日（土） 午後1時から午後4時まで

形式：オンライン（Zoom）

対象：どなたでも

募集人数：100人（申込多数の場合は抽選）

内容 演題：「今こそ体験活動・ボランティア活動へのスタートを切ろう！

～SDGs達成に向けて～」

講師 ほしの ともこ
星野 智子 氏

（一般社団法人 環境パートナーシップ会議 副代表理事）

事例発表団体

- ・県立君津亀山青少年自然の家
- ・NPO法人地球の緑を育てる会

費用 無料

申込方法 （1）さわやかちば県民プラザホームページの申し込みフォームから申し込み。

（2）応募開始：受付中

（3）応募締切：7月4日（月）

◆子育て講演会

さわやかちば県民プラザでは、子育て世代が日頃抱える悩みや疑問をテーマにし、「子育て講演会」を幼少期の年齢別に3回に分けて実施します。第1回目は、千葉明德短期大学 保育

創造学科 准教授 いずみさわふみこ
泉澤文子氏を講師に迎え、0歳から3歳のお子さんを持つ保護者の方を対象に「子育て講演会」を実施します。歌遊びや手遊び、ふれあい遊びなど、実際に親子で体験しながら学ぶことができる講座です。

日時：8月28日（日） 午前10時から正午まで

会 場： さわやかちば県民プラザ ホール（柏市柏の葉4-3-1）

対 象：（1）子育て中の方（0歳～3歳のお子さんを持つ保護者推奨）

（2）子育て支援に興味のある方

（3）幼稚園・小学校教諭、保育士等。子供に関わる仕事に就いている方

募集人数：100人（申込多数の場合は抽選）

内 容 演題：「乳幼児期の親子遊び」

講師 ^{いずみさわふみこ} 泉澤文子 氏（千葉明德短期大学 保育創造学科 准教授）

費 用 無料

申込方法 （1）さわやかちば県民プラザホームページの申し込みフォームから申し込み。

（2）応募開始：受付中

（3）応募締切：令和4年8月15日（月）

◆ちば子ども大学

「ホンモノから学ぶ、ホンモノ体験」を基本方針としたちば子ども大学。小学校4年生から中学校3年生を対象に、自分がやってみたい、学んでみたい講座を選択し、その道のプロフェッショナルから「体験をとおした新たな価値観」「世の中のふしぎ」そして「ふるさと千葉県」を学びます。講座の中には協力機関を会場として行うものもあり、より現場の空気感を味わいながら学習できる機会を提供します。（詳しくは、ホームページをご覧ください。）

【さわやかちば県民プラザ主催講座（講座名）】7月・8月の講座になります。

- ・7月24日（日）「世界に誇る日本の芸術～浮世絵～」
- ・7月30日（土）「身のまわりの不思議に感動しよう～なぜ空は青く、雲は白いのか～」
- ・8月18日（木）「その時歴史が動いた～鈴木貫太郎と戦争終結～」
- ・8月20日（土）「千葉県の食材で作る「千産千消料理学」」

【協力機関講座（機関名）】

- ・京成電鉄株式会社
- ・国立研究開発法人産業技術総合研究所 柏センター
- ・聖徳大学
- ・千葉市科学館
- ・千葉大学環境健康フィールド科学センター
- ・瑞沢川に鮭の稚魚を放流する会

【連携講座（機関名）】

- ・県立中央博物館
- ・城西国際大学
- ・千葉科学大学
- ・千葉経済短期大学
- ・船橋市教育委員会（ふなっこ未来大学）
- ・県生涯学習課（千葉県夢チャレンジ体験スクール）

申 込：さわやかちば県民プラザホームページからWeb申込フォームにて必要事項を入力

締 切：各講座開催の1か月前から1週間が申込期間。定員を超えた場合は抽選。

申込期間終了後、定員に満たない場合は4日後の正午より残数を先着順。

申し込み・問い合わせ先：さわやかちば県民プラザ 事業振興課

電話：04-7140-8615

ホームページのURL <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/kodomodaigaku/>

▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：5歳くらいから小学生まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※令和4年度より開催日時を変更しました。

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：3、4歳の子供と保護者の方

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立水郷小見川青少年自然の家

[〒289-0313 香取市小見川 5249-1] 電話 0478-82-1343 <http://suigou-omigawa.com/>

◆SUP 体験教室②

初めて SUP をやる方向けの体験教室です。

※SUPとは・・・ 「スタンドアップパドルボード」の略称で、まるで水の上を歩いているような感覚を味わうことができるウォーターアクティビティです。

日 時：8月14日（日）午前9時15分から午前11時30分まで（受付：午前9時から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家、黒部川

参加費：無料

対 象：小学4年生以上

定 員：15人（申込先着順）

申 込：7月14日（木）午前9時から電話により申し込み受付開始

締 切：8月6日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

◆SUP 体験教室③

初めて SUP をやる方向けの体験教室です。

※SUPとは・・・ 「スタンドアップパドルボード」の略称で、まるで水の上を歩いているような感覚を味わうことができるウォーターアクティビティです。

日 時：8月14日（日）午後1時15分から午後3時30分まで（受付：午後1時から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家、黒部川

参加費：無料

対 象：小学4年生以上

定 員：15人（申込先着順）

申 込：7月14日（木）午前9時から電話により申し込み受付開始

締 切：8月6日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666 <http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆親子でスキルアップシーカヤック

鴨川青少年自然の家の特色であるシーカヤック体験を通して、マリンスポーツの楽しさと親子の絆を深めます。

日 時：7月30日（土）午前11時から7月31日（日）午後1時30分まで

場 所：県立鴨川青少年自然の家・江見太夫崎漁港・八岡海岸

参加費：中学生以上 3,300円 ・ 小学生 3,200円

（食事代【朝食・昼食・夕食】、消耗品費、リネン代、体験活動費、保険代）

対 象：小学生以上の親子

定 員：20人（申込先着順）

申 込：6月30日（木）午前9時から電話により申し込み

締 切：7月20日（水）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆カブト虫やクワガタ虫を探そう

カブト虫等の採集を通して自然とふれあい、自然や環境を大切にしようとする心を養います。

日 時：8月6日（土）午後1時から8月7日（日）正午まで

場 所：県立鴨川青少年自然の家・雑木林

参加費：2,200円（飲料代、食事代【朝食・夕食・夜食】、リネン代、材料代、保険代）

対 象：小学生4～6年生

定 員：20人（申込先着順）

申 込：7月6日（水）午前9時から電話により申し込み

締 切：7月27日（水）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆真夏のウォータースプラッシュ2022

塩ビ管の特性を活かしたオリジナルの水鉄砲を作り、その水鉄砲を使ってゲームを楽しみます。

日 時：8月11日（木）午前9時から午後3時30分まで

場 所：県立鴨川青少年自然の家

参加費：1,500円（保険代・昼食代・景品代・材料費等）

対 象：小学生

定 員：30人（申込先着順）

申 込：7月10日（日）午前9時から電話により申し込み

締 切：8月1日（月）ただし、定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 8月10日に使いたい場合 ⇒ 6月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走ること（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 8月10日に使いたい場合 ⇒ 6月1日～8月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。

<http://www.cue-net.or.jp/kouen/sportscenter/>

ニュースポーツ体験教室

今年度新規教室です。親子間のコミュニケーションを図りながらニュースポーツを体験し、楽しい夏休みの思い出を作りましょう。

- ◆日 時：8月3日（水） 午前10時分から正午まで
- ◆場 所：スポーツ科学センター4階 アリーナ
- ◆参加費：1組 500円
- ◆対 象：3歳～小学校低学年と保護者 30組
- ◆申 込：6月21日（火）から7月12日（火）まで ※締切日必着（申込多数の場合は抽選）
- ◆申込方法：往復はがきに、必要事項（教室名、郵便番号・住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、生年月日、電話番号）を記入し、募集期間内にお申し込みください。
お子様、保護者それぞれの情報をご記入下さい。

※天候や施設の都合、新型コロナウイルス感染予防等により中止または日程・回数等の変更が生じる場合があります。